

●利根川博士に聞く／バーチャルウォーターってなあに？

川の子ども新聞



利根川博士に聞く!

「バーチャルウォーター」(仮想水)ってなあに？

ニッポンは「水」の輸入大国？

ポトム(ポ) はかせ、タイヘンだよー！
利根川博士(博) なんじゃ、またいつもの「タイヘン」か...

博 ね、すごくたくさんさんの水を日本が外国から輸入してると、ホント？
博ん？ どういうことじゃな？

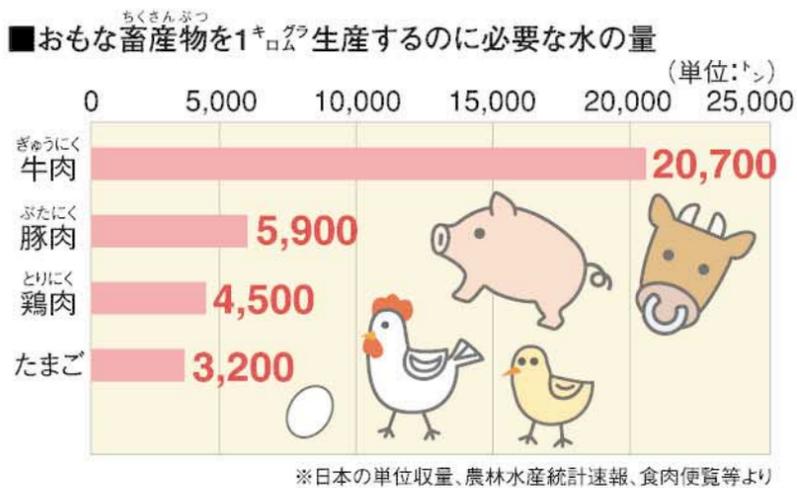
ポ テレビでいつたよ。いろんなモノを輸入するのは、その何千倍もの水を輸入していることなんだって。
博 はあ...「バーチャルウォーター」のことじゃな。

博 ばあちやるうおくとく？
博 ふむ。「仮想水」ともいってな、もしも輸入品を国内で生産するとすれば、大量の水を消費することになるといこう

博 ばあちやるうおくとく？
博 ふむ。「仮想水」ともいってな、もしも輸入品を国内で生産するとすれば、大量の水を消費することになるといこう



博 そうですね！
博 食パン1斤(きん)できるまでに、5000リットルから6000リットルの水が使われることになると。2リットルのペットボトルで250本から300本ということじゃな。
ポ すっごい量だね！
博 おどろくのまだ早い。たとえば牛を育てるには大量の飼料(エサ)が必要じゃ。その飼料の生産にもたくさん



博 そうですね！
博 食パン1斤(きん)できるまでに、5000リットルから6000リットルの水が使われることになると。2リットルのペットボトルで250本から300本ということじゃな。
ポ すっごい量だね！
博 おどろくのまだ早い。たとえば牛を育てるには大量の飼料(エサ)が必要じゃ。その飼料の生産にもたくさん

ステーキ一枚に4千リットルの水！

博 日本は外国から農作物や工業製品など、さまざまなものを輸入している。これはポトムも知っておるの？
ポ うん。
博 そこでじゃ、作物を育てたり、工業製品をつくるにはたくさんさんの水が必要なんじゃ。
ポ どのくらい？
博 そうじゃな、たとえば日本では小麦、大麦、大豆などの穀物はおおよそ9割まで輸入にたよって

●食パン1斤(きん)ができるまでに必要な水は 500~600リットル
●ステーキ200グラム(グラム)が食卓に届けられるのに必要な水は、約4000リットル

水を使う。もちろん、牛そのものも水を飲むわけじゃな。
ポ ふむふむ。
博 そこで、ステーキ1枚2000リットルの水は、なんと4000リットル。つまり2リットルのペットボトルで2000本にもなるんじゃよ。
ポ ひえー！

矢木沢ダム313個分の水を輸入！

博 日本は穀物や牛肉以外にも工業製品や野菜、くだもの、木材など、さまざまなものを大量に輸入しておる。
それらをバーチャルウォーターに換算すると、1年間で重さにしてなんと約640億(おく)トンの水を輸入していることになるんじゃ。
ポ ...想像つかない。
博 そうじゃな、たとえば、群馬県のダムの中でもとくに大きな矢木沢ダム(やぎさわ)で考えてみよう。矢木沢ダムの総貯水量(めい)は約4億3千万(よっさんごひゃくごじゅうばん)トンは、その313倍。つまり

博 矢木沢ダム313個分の水を1年間に輸入しているということ！
博 そういうことじゃな。日本の水消費量は年間約900億(く)トンじゃが、これはバーチャルウォーターを計算

日本は、水も大量に輸入していることになるんだ。だから大切に使おう！

ポ みんなも今度から水を使うときは、バーチャルウォーターのことをちょっと思い出してね。

○参考ホームページ：http://hydro.iis.u-tokyo.ac.jp/Info/Press200207/